横浜市社会教育コーナー 平成30年度事業計画

事業目標

- 1 生涯学習・社会教育に関する情報の受発信並びに相談・コーディネートの充実を図る 2 学校教育・社会教育の人材育成の強化と支援の充実を図る 3 横浜の読書活動を推進する

	事業名	ねらい・目標	内容	回数	募集人員	収入	支出
場の提供	場の提供	施設の管理・運営	研修室・トレーニングルーム・アートルーム・スポーツ広場等の適正な管理				
	ホームページの管理・運営		社会教育コーナーのホームページに自主事業をはじめ 市内機関・施設・団体のイベントや講座情報を掲載し広 く周知していく				
	メルマガ発行	 横浜市内を中心に機関・施設・団体の各種情報を集	ホームページにアップした情報を中心に機関・施設・団体等の各種情報を身近に届ける。月1回発行 登録者610人				
事業目標1	サークル情報紙の発行	約し発信、横浜の学習活動をより活発にしていく を	会員募集の団体に向けてDMを発送し、情報を取りまとめて情報紙とホームページに掲載。情報紙は市内各機関と区内の各施設に配布				5,000
サ来ロ伝・ 情報の受発信 相談・コーディネート	掲示板や館内掲示の充実		コーナー前の道路に設置されている掲示板を一部開放。又館内の壁、配架ラックに市内機関・施設や団体のイベントや講座のポスターやチラシを配架する				
11 BX - 7111	①相談・コーディネート	登録団体の情報紙づくりなどや、より充実した学習情報の提供をする。併せてマネジメントや社会的課題などを学び、相談対応の糸口を一緒に考えていく	地域のサークル情報から運営に関する内容まで幅広く 対応していくためにも情報を足で稼いでくる				
	②生涯学習関係職員対応	学習活動のための環境整備や主体的な学習者育成など生涯学習に関わる職員としてのスキルアップを支援する	職員を3方面担当とし、それぞれが各区センターや関係機関に出向き現状を把握。具体的な課題等について 一緒に考えコーディネートにつなげていく。				20,000
	③学校・地域コーディネーター対応	学校を中心に活動しているコーディネーターの不安 を除き、課題解決への道筋をつくる	インターネットや電話での対応を想定。ホームページからも入っていけるよう工夫し、先輩コーディネーターや 各機関へつなげていく。				
	学校・地域コーディネーターのネットワーク	コーディネーター養成講座修了生がそれぞれの活動に関しての課題の共有、情報交換の場を作る	講座修了生に声を掛け、毎月定例で開催。連携して講 座の開催や学校見学なども企画・運営していく。	11	13		
	学校地域コーディネーター・フォーラム	地域(企業やNPO・市民など)と学校がつながり小・中学校の子ども達の学習支援を進める	教育支援プログラムの見本市と交流会	1	200	0	20,000
事業目標2	学校・地域コーディネーター フォローアップ講座		学地コーを対象に年2回開催予定。活動に役立つ内容をテーマに開催。横浜学校地域コーディネーター連絡会との共催事業	3	20	0	30,000
支援の充実	保育ボランティア「ダリア」	保育ボランティアが繋がることにより、母親の学習 支援の充実を図る	ボランティア活動の充実と活性化を目指し、ボランティア活動に必要な知識や技術のスキルアップを図るために定例会を開催する	8	8	0	(
	家庭教育学級ぱんぷきん	乳幼児を持つ親同士がともに子育てや社会的課題 について学ぶと共に、つながって社会参加の一歩と する	母親たちが企画運営していく連続講座(保育付き) 運営委員会との共催事業	5	15組	0	(
	子どもの読書活動推進 ①おはなし会ボランティア養成講座		春に開催予定の連続講座。おはなし会の実際や意義、 実践までを学び、参加者同士チームを作ってコーナー での「おはなし会」に参加するなど、仲間づくりにつなげ る。読書活動推進プロジェクトとの共催事業	4	30	0	(
事業目標3	②おはなし会ボランティア講演会	学校や地域でおはなし会や読み聞かせの活動をしている人を対象に、基本的な考え方やスキルアップを図ると共に仲間づくりにつなげる	おはなし会や読み聞かせの活動に役立つ内容で外部 から講師を招き実施予定。読書活動推進プロジェクトとの共催事業	1	50	0	(
横浜の読書活動の推進	③紙芝居講座		紙芝居の歴史を理解し、演じ方の講習とワークショップ を行う。読書活動推進プロジェクトとの共催事業	2	30	0	(
	おはなしの国		毎月第3土曜日に予定。幼児から大人を対象に「おはなし会」を実施。併せて実践者同士の交流会を行う	10	20		

	大型絵本研究会	現在保存している大型絵本の有効活用と利用啓発 、併せて外国の昔話の紹介を行う。	朗読会やおはなし会実践者を対象に活用必要な環境 整備を進める	随時			
	ブックト一ク講座	読書活動推進ボランティアの活動の発展とスキル アップを図る。併せて仲間づくりを進める	本を紹介するブックトークを習得する講座	5	10		
	おとなの図書館	おとなの読書活動を推進し、新たな担い手を発掘する。併せて、ボランティアグループの交流と相互学 習を図る	地域や学校で活動しているグループや個人が企画運営・実践を行うおとな対象のおはなし会	1	20		
		読書活動ボランティアの視野を広げると同時に施設 等へのコーディネートも進める	現在の活動を継続発展できるよう、地域の施設や活動者、利用者の状況を学び今後の活動に活かす	1	15		
		横浜市内各区にある昔話やそれを元に作成した紙 芝居をツールにした交流会や相互学習を行う	横浜の昔話を題材にした本・紙芝居・影絵等を持ち寄り 実演発表しあう事で、活動者が区を超え横浜の物語に 触れる機会を作る		25		
	紙芝居口演会	紙芝居実践者に発表の場を提供することで、より多くの市民に日本固有の文化である「紙芝居」を知ってもらう	実践を通してスキル向上をめざす演者に活動の場を提供しするとともに、気軽に観覧できる場の創出を図る	3	12	0	(
	おまつりだ!!	近隣住民を対象にコーナーを知ってもらう啓発事業	4月28日実施。地域の団体・サークルと連携し全館を 使った子どもから大人まで参加できる楽しいイベント	1	1,000		30,000
		磯子区内の公共施設の連携事業。一緒に企画する ことで相互に顔の見える関係をつくる。 子ども達が参加できるイベントを各館が開催。 オークラリーも実施。全館共通のチラシ・ポスタ 成。4月21日~5月6日の間実施。		16	500		13,000
		登録団体が清掃をきっかけにお互いの活動を知り、 顔の見える関係をつくる	毎年12月末実施。登録団体に呼び掛け一緒に大掃除 と交流会を行う	1	50		5,000
	盆栽カフェ		造園会社のCSR事業、併せてNPO2法人が協働で行う。毎月第1日曜日に開催。	11	15	67,600	67,600
交流の機会をつくる		 ふらっと来て参加でき、出会った同士でコミュニティ を創る	日本手ぬぐいや和服生地を用いて、簡単にできる 生活用品作り。エコ生活推進(リメイク)	2	15	15,000	10,000
	アロマで彩生活	C IAT U	アロマオイルを用いて、体ケア品作り。	1	15	15,000	15,000
	親子の広場	乳幼児を持つ親が集い、遊びを通じて交流する	毎月最終月曜日時実施。手遊びや歌遊び、食育等の 勉強会を楽しい雰囲気の中で行う。活動団体との連携 事業	10	15組	0	(
		横浜市内の企業・NPO・学生と出会い、事業連携を 進める。実行委員会に参加。	12月に予定。サンタになって児童養護施設訪問や街の清掃活動などを実施。企画、運営から参加する。	1	1,000人	0	(
	夏の水遊び	近隣に住む親子を対象に気軽にコーナーに来ても らいその後家庭教育学級運営委員や親子の広場の	磯子区子育て拠点「いそピヨ」と連携して実施	3	17組	15,300	10,000
	ママフィットネス	運営など社会参画への呼びかけにつなげる	ボディライン引きしめなどの体操を親子一緒に楽しむ	8	13組	80,000	80,000
学習機会の提供		学習障碍を抱えたり、様々な理由で勉強が遅れて いる子どもの学習支援	社会的課題支援事業として位置付ける。毎週実施し学習の継続性を担保していく。また担い手育成の実施も行う。 学習ルームパレットとの共催事業	40			
		60代をターゲットに、これからの日常をより能動的、 健康的に暮らすヒントを得ることで健康寿命を延ば す	外部講師を招き、楽しい雰囲気の中で歩き方(健康)・ 笑顔写真(日常)・認知症の正しい理解(地域)を学ぶ	3	20	50,000	46,000
	グットタイムCP (good time connect people)	新設団体(健康体操)の継続と参加者の増員を図る。団体活動支援 I	男性を対象にした健康体操。	1	10	5,000	5,00
	横浜山手芸術祭への参画	開港当時の雰囲気が残る山手西洋館などと連携して事業を行うことで、相互理解と連携事業の推進を 図る	山手芸術祭実行委員会・花と器のハーモニー実行委員会に参加、山手の各西洋館で行われるイベントの企画・運営に携わる	随時			
	磯子区内子育て支援ネットワークとの連携	区内の子育て支援の一環として様々な機関や施設 が連携し事業を推進していく	定期的な連絡会に参加し情報交換などを行う	随時			
		横浜市内の地域や学校、高齢者施設でのおはなし会や読み聞かせ活動の推進	市内各地で子どもの読書活動にかかわる人たちと協働 して「おはなしの国」事業や高齢者施設での事業等を 実施。定期的な会合での情報交換や活動者のための フォローアップ事業も一緒に企画運営していく	随時			

他機関・団体等との協働	学習ルームパレットとの協働	学習障碍を抱えたり、様々な理由で勉強が遅れて いる子どもの学習支援	社会的課題支援事業として位置付ける。毎週実施し学習の継続性を担保していく。また担い手育成の実施も 行う	随時			
	磯子NPO連絡会への参画	磯子区内のNPOと連携して事業を企画運営することにより、磯子区の様々な活動を活発にする	磯子区内のNPOと連携して事業を実施	随時			
	サンタプロジェクトへの参画	企業・NPO・学生と出会い、事業連携を進めるきっかけとする。	12月に予定。サンタになって児童養護施設訪問や街の清掃活動などを実施。企画、運営から参加する。	随時			
	磯子図書館との連携	相互に連携し、情報交換を深めて市内の子どもの 読書環境を整えていく。	ボランティアの養成・交流会、図書館主催の懇親会出 席や本の団体貸出を受けている				
	市内・区内の関係機関との連携	同様の事業を展開している区版支援センターや市 民利用施設等との連携を探る	社会教育コーナーの存在を知ってもらい、連携して事業を展開していくためにそれぞれの特性や強みを考える。現在は定期開催の「磯子区館長連絡会」に参加	随時			
広報・周知	各種事業の周知・PR	区内はもとより、市内の各種機関や施設に依頼して 広く事業の広報を行う	各種事業開催時にコーナーのリーフレットを配布。磯子区役所の広報紙への掲載。タウン誌掲載や磯子区内をはじめ横浜市内の各種機関・施設にチラシの配架を依頼する。	随時			
	利用者会議	普段利用している団体の代表者による懇談会。頂 いた意見を管理運営に反映させていく。	普段利用している団体の代表者による懇談会。頂いた 意見を管理運営に反映させていく。	1			
評価・検証	利用者アンケート	登録団体に施設の利用に関して要望や意見をもらい、管理運営に反映していく	時期は未定。 2か月間程度実施予定	1			
	事業アンケート	事業開催時に毎回アンケートを実施。ニーズや参加 者意識なども併せ、今後の事業の参考とする	事業開催時に毎回アンケートを実施。ニーズや参加者意識なども併せ、今後の事業の参考とする	随時			
THAT	生涯学習·市民活動に関連する研修への 参加	業務に必要な内容等の情報収集やスキルアップの ため	行政・企業・大学・NPOなど各セクター開催の研修会へ 随時参加する	随時			10,000
研修	シチズンシップ教育研究	シチズンシップ教育がどのように学校教育に取り入れられ、併せてその効果について調査する	市内小中学校の実践や国の方策等を調査する 調査研究にあたって、まずはそのための研修に参加する る	随時			
					計	247,900	366,600

平成30年度 横浜市社会教育コーナー管理業務収支予算書

		内訳	30年度予算案	29年度予算案
	指定管理料	人件費・管理費等概算,(利用料金減 免補填含む)	12,586,000	12,586,000
項	利用料金収入	施設利用料・付帯施設利用料(ピアノ・ロッカー・その他)	3,500,000	3,500,000
目	事業収入	自主事業(事業計画(案))参照	247,900	219,000
	その他収入	自販機、コピー・印刷等	300,000	300,000
		収入合計(A)	16,633,900	16,605,000
	人件費	常勤職員給与、時給職員賃金、法定 福利費(社会保険料等)通勤費	10,980,000	10,980,000
	管理費	清掃費、水道光熱費、電気設備保守 点検、消防設備保守点検、設備点検 費	2,390,000	2,386,000
項	事業費	自主事業費より、講師謝金、会場費、 その他経費	366,600	350,000
目	事務費	消耗品費、通信連絡費、印刷製本 費、備品購入費、保険料など	1,945,000	1,941,000
	指定額(小破修 繕)		300,000	300,000
	公租公課		652,300	648,000
		支出合計(B)	16,633,900	16,605,000
		収支差額(A)-(B)	0	0

横浜市社会教育コーナー NPO法人 横浜市民アクト

平成30年度 資金計画表

(千円)

	区分	予算額	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	指定管理料	12,586	1,049	1,049	1,049	1,049	1,049	1,049	1,048	1,049	1,049	1,049	1,048	1,049	
	1日/亡日/土/竹	12,000		3,147			3,147			3,146			3,146		12,586
	利用料金収入	3,500	291	292	291	292	291	292	292	292	292	292	291	292	
収	4月7月7日 並4天/へ	5,500		874			875			876			875		3,500
入	自主事業収入	248	21	21	20	20	20	21	21	21	21	20	21	21	
		210		62			61			63			62		248
	その他収入	300	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	
	C - 10 00 0			75			75			75			75		300
	各月収入合計	+	1,386	1,387	1,385	1,386	1,385	1,387	1,386	1,387	1,387	1,386	1,385	1,387	16,634
	各期収入合計((A)		4,158			4,158			4,160			4,158		16,634
	人件費	10,980	915	915	915	915	915	915	915	915	915	915	915	915	
	八件實	10,960		2,745			2,745			2,745			2,745		10,980
	管理費 2,390	答理费 2 390	200	199	200	199	199	199	200	199	198	199	199	199	
		2,000		599		597				597			597		2,390
	自主事業費	自主事業費 367	31	31	30	30	30	31	31	31	31	30	31	30	
支	口工于水员	001		92			91			93	T		91	T	367
出	事務費	1,945	165	165	165	156	156	161	164	161	162	163	163	164	
	1.177	1,010		495			473			487	ı		490		1,945
	指定額(小破修繕)	300	10	35	20	30	30	30	30	25	20	20	20	30	
	11/2000 1000 1100			65		_	90			75			70		300
	公租公課	652	54	54	54	54	54	54	55	54	54	55	55	55	
			162			162			163			165		652	
各月支出合計		1,375	1,399	1,384	1,384	1,384	1,390	1,395	1,385	1,380	1,382	1,383	1,393	16,634	
各期支出合計(B)			4,158		4,158			4,160		4,158			16,634		
収支差額(A-B)			0			0			0			0		0	